



# Wacom® 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月31日

上場会社名 株式会社ワコム 上場取引所 東  
 コード番号 6727 URL https://www.wacom.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 井出 信孝  
 問合せ先責任者 (役職名) CFO (氏名) 小島 周 TEL 03-5337-6502  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	87,518	△1.8	7,602	44.3	8,401	26.2	5,383	10.0
2024年3月期第3四半期	89,151	6.1	5,269	22.6	6,656	37.2	4,893	33.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 6,302百万円 (12.8%) 2024年3月期第3四半期 5,587百万円 (43.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	37.79	—
2024年3月期第3四半期	31.50	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	79,528	34,865	43.8	250.63
2024年3月期	79,620	35,968	45.2	247.64

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 34,865百万円 2024年3月期 35,968百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				20.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	1.0	8,500	20.4	8,500	△13.7	6,200	35.9	42.69

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 10ページ 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	146,000,000株	2024年3月期	152,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	6,894,486株	2024年3月期	6,756,189株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	142,439,843株	2024年3月期3Q	155,363,786株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 4ページ 「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(重要な後発事象の注記) .....	11
3. 補足情報 .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日から2024年12月31日まで）における当社グループを取り巻く事業環境において、世界経済はロシア・ウクライナ情勢に加えて中東地域に起因した地政学的緊張が続くなか、インフレ率の鈍化と日本を除く主要国の中央銀行による金融緩和策も示されたことなどから、底堅い成長が見られました。このような情勢下、IT市場では、モバイル、クラウド、AI、ブロックチェーンなどに関連した技術革新や利便性向上などが見られました。なお、同期間の主要通貨に対する円相場は、各国の景気や金融・貿易政策等に対する見方を反映し、前年同期の平均レートと比較すると対米ドル、対ユーロ及び対中国元で小幅に円安となりました。

このような事業環境の下、当社グループは、2021年5月12日に発表した2025年3月期を最終年度とする中期経営方針『Wacom Chapter 3』及び2023年5月11日に発表したその「アップデート・レポート」における施策に則って、ペンやインクのデジタル技術で常に市場の主導権を握り、「意味深い成長（財務的な成長だけでなく、私たちのお客様が製品・サービスのユーザー体験を通じて感じる成長であり、私たちが日々の暮らしを営む社会やコミュニティ全体が新たな学びを積み重ねていくことであり、一人一人の自己実現を通じた成長で構成される多面的な意味を持つ成長）」を目指して事業運営にあたりました。当第3四半期連結累計期間では、XR（クロスリアリティ）、AI（人工知能）、セキュリティ（安全性）、教育などといった成長分野において、事業モデルを一段と進化させるための戦略を協業パートナーと推し進めるとともに、生産性やコスト構造の改善にも努め、経営判断の質の向上を通して経営課題に取り組みました。

ブランド製品事業については、創造性発揮のための最高体験をお客様にお届けするため、技術革新に取り組むとともに、顧客サービスの向上に努めました。当第3四半期連結累計期間では、主力のクリエイティブソリューションにおいて、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに売上高が前年同期を下回ったことから、ブランド製品事業全体としての売上高は、前年同期を下回りました。

テクノロジーソリューション事業については、デジタルペン技術（アクティブES：Active Electrostatic、EMR：Electro Magnetic Resonance）の事実上の標準化に取り組むとともに、タブレット・ノートPC市場での利用拡大や教育市場での事業機会の拡大に努めました。当第3四半期連結累計期間では、AESテクノロジーソリューションの売上高が前年同期を下回りましたが、EMRテクノロジーソリューションの売上高が前年同期を上回ったことから、テクノロジーソリューション事業全体としての売上高は、前年同期を上回りました。

中期経営方針の戦略軸に沿った全社的な取り組みとしては、当社グループの事業を取り巻く環境が大きく変化し、事業構造を変革させる必要が生じているとの認識の下で、当連結会計年度を中期経営方針『Wacom Chapter 3』の「事業構造変革期間（2024年3月期から2025年3月期まで）」の最終年度と位置付けました。ブランド製品事業においては、商品ポートフォリオの刷新を含む構造改革に取り組み、新しいユースケース「ポータブル クリエイティブ」を確立すべく、2024年4月に「Wacom Movink（ワコム ムービंक）13」を発表しました。また、企業価値の中長期的な向上を目指す観点からは、当社グループが持つデジタルペンの技術価値や各要素を「ペンとインクの統合体験」として市場実装すべく、次世代の成長エンジンとなる技術開発を推進し、積極的な投資を行っております。2024年11月には、多様な領域のパートナーと共創するコミュニティイベント「Connected Ink（コネクテッド・インク）2024」を開催し、最新のデジタルインク・テクノロジーを駆使した教育向けサービスやクリエイターの権利保護などの開発状況などを発表しました。また、学びや医療等も含む様々な分野での協業関係を更に深化させるため、AI技術を活用したソリューションなどを開発する株式会社Preferred Networks（プリファードネットワークス）の第三者割当増資を引き受け、10億円を出資しました。

サステナビリティの取り組みについても、当社グループは、気候変動問題を環境経営における重要な課題として捉え、温室効果ガスの削減に向けて、気候変動が事業環境に及ぼすリスクや機会を踏まえた事業活動を行っております。その一環として、ステークホルダーに対してより信頼性、透明性の高いデータを開示するため、2024年8月には、2024年3月期の温室効果ガス排出量データ（Scope 1, 2, 3）について、国際基準に準拠した第三者検証による第三者保証報告書を取得し、2024年10月には、温室効果ガス排出削減目標について、SBTi（Science Based Targets initiative）によるSBT短期目標の認定を取得しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が87,517,900千円（前年同期比1.8%減）、営業利益は7,602,442千円（同44.3%増）、また、営業外損益において為替差益787,866千円（同45.2%減）を計上したことなどが影響し、経常利益は8,400,994千円（同26.2%増）、さらに、特別損失において事業構造改善の実施に伴い海外オフィスの解約費用等として事業構造改善費用1,117,666千円（同1,091,162千円増）を計上したことなどが影響し、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,382,537千円（同10.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド製品事業

<クリエイティブソリューション>

クリエイティブソリューションは、市場環境の変化による影響を受けるなか、ディスプレイ製品、ペンタブレット製品ともに販売が減少し、前年同期の売上高を下回りました。

○ ディスプレイ製品

プロ向けモデルは、2023年10月にラインアップを拡充し2024年4月には新商品を投入したことで需要が増加したことなどから前年同期の売上高を上回りました。プロ向けモデル以外は、需要の減少などにより前年同期の売上高を大幅に下回りました。これらの結果、ディスプレイ製品全体の売上高は、前年同期を下回りました。

○ ペンタブレット製品

プロ向けモデルは、経年に加えて需要の減少などにより前年同期の売上高を僅かに下回りました。プロ向けモデル以外は、一部モデルの販売終了などにより前年同期の売上高を下回りました。これらの結果、ペンタブレット製品全体の売上高は、前年同期を下回りました。

<ビジネスソリューション>

流動的な市況や案件進捗の動向の影響があるなか、ビジネスソリューション全体の売上高は、前年同期を僅かに上回りました。

これらの結果、ブランド製品事業の売上高は23,248,193千円（前年同期比14.6%減）、セグメント損失は1,645,464千円（前年同期はセグメント損失3,069,179千円）となりました。

② テクノロジーソリューション事業

<AESテクノロジーソリューション>

市場環境の変化による影響を受けるなか、AESテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を小幅に下回りました。

<EMRテクノロジーソリューション>

OEM提供先の需要が増加したことから、EMRテクノロジーソリューション全体の売上高は、前年同期を小幅に上回りました。

これらの結果、テクノロジーソリューション事業の売上高は64,269,707千円（前年同期比3.8%増）、セグメント利益は13,278,531千円（同10.2%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、79,528,110千円となり、前連結会計年度末に比べ91,547千円減少しました。これは、売掛金が8,643,040千円、商品及び製品が1,567,526千円、原材料及び貯蔵品が1,211,004千円、流動資産のその他が1,370,488千円、投資その他の資産が1,628,541千円増加し、現金及び預金が13,440,884千円減少したことなどによるものであります。

負債の残高は、44,663,494千円となり、前連結会計年度末に比べ1,012,060千円増加しました。これは、買掛金が3,505,567千円、短期借入金が1,000,000千円、未払法人税等が1,351,578千円増加し、流動負債のその他が1,539,806千円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が2,000,000千円、固定負債のその他が649,930千円減少したことなどによるものであります。

純資産の残高は、34,864,616千円となり、前連結会計年度末に比べ1,103,607千円減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益5,382,537千円、その他有価証券評価差額金の増加619,036千円、為替換算調整勘定の増加302,270千円により増加し、剰余金の配当2,904,876千円、自己株式の取得4,528,456千円により減少したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.4ポイント減少し、43.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、18,219,857千円となり、前連結会計年度末に比べ13,440,884千円減少しました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、3,177,276千円の支出（前年同期は7,960,733千円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益7,265,257千円、減価償却費1,617,130千円、売上債権の増加額8,566,757千円、棚卸資産の増加額2,590,280千円、仕入債務の増加額3,470,601千円及びその他の流動負債の減少額1,653,170千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,986,988千円の支出（前年同期は1,619,469千円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出637,936千円及び投資有価証券の取得による支出1,000,024千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、9,064,630千円の支出（前年同期は2,063,500千円の支出）となりました。これは、自己株式の取得による支出4,534,608千円及び配当金の支払額2,899,303千円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月9日の「2024年3月期 決算短信」で公表した2025年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,660,741	18,219,857
売掛金	12,899,977	21,543,017
商品及び製品	7,583,379	9,150,905
仕掛品	367,221	344,182
原材料及び貯蔵品	5,139,145	6,350,149
その他	7,073,653	8,444,141
貸倒引当金	△44,553	△55,964
流動資産合計	64,679,563	63,996,287
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	5,715,528	4,820,296
有形固定資産合計	5,715,528	4,820,296
無形固定資産		
その他	1,531,240	1,389,660
無形固定資産合計	1,531,240	1,389,660
投資その他の資産		
その他	7,693,326	9,321,867
投資その他の資産合計	7,693,326	9,321,867
固定資産合計	14,940,094	15,531,823
資産合計	79,619,657	79,528,110
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	11,477,634	14,983,201
短期借入金	5,000,000	6,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,000,000	—
未払法人税等	21,772	1,373,350
賞与引当金	1,382,872	966,790
役員賞与引当金	52,444	25,544
製品保証引当金	205,311	175,085
買付契約評価引当金	2,007,172	2,209,975
事業構造改善引当金	362,867	—
その他	11,388,807	9,849,001
流動負債合計	33,898,879	35,582,946
固定負債		
長期借入金	7,000,000	7,000,000
退職給付に係る負債	1,099,324	1,105,885
資産除去債務	311,497	282,859
その他	1,341,734	691,804
固定負債合計	9,752,555	9,080,548
負債合計	43,651,434	44,663,494

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,203,469	4,203,469
資本剰余金	4,044,882	4,048,042
利益剰余金	29,707,842	28,096,360
自己株式	△4,575,712	△4,990,250
株主資本合計	33,380,481	31,357,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,806	610,230
為替換算調整勘定	2,577,233	2,879,503
退職給付に係る調整累計額	19,315	17,262
その他の包括利益累計額合計	2,587,742	3,506,995
純資産合計	35,968,223	34,864,616
負債純資産合計	79,619,657	79,528,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	89,151,482	87,517,900
売上原価	61,315,599	57,693,365
売上総利益	27,835,883	29,824,535
販売費及び一般管理費	22,566,794	22,222,093
営業利益	5,269,089	7,602,442
営業外収益		
受取利息	12,758	58,397
受取配当金	—	21,762
為替差益	1,438,496	787,866
その他	58,540	45,149
営業外収益合計	1,509,794	913,174
営業外費用		
支払利息	65,854	93,896
棚卸資産廃棄損	47,111	—
その他	9,987	20,726
営業外費用合計	122,952	114,622
経常利益	6,655,931	8,400,994
特別利益		
固定資産売却益	4,097	116
受取保険金	50,000	—
情報セキュリティ対策引当金戻入額	95,456	—
特別利益合計	149,553	116
特別損失		
固定資産売却損	2,303	1,826
事業構造改善費用	26,504	1,117,666
その他	5,849	16,361
特別損失合計	34,656	1,135,853
税金等調整前四半期純利益	6,770,828	7,265,257
法人税等	1,877,447	1,882,720
四半期純利益	4,893,381	5,382,537
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,893,381	5,382,537

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	4,893,381	5,382,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,328	619,036
為替換算調整勘定	642,864	302,270
退職給付に係る調整額	479	△2,053
その他の包括利益合計	693,671	919,253
四半期包括利益	5,587,052	6,301,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,587,052	6,301,790
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,770,828	7,265,257
減価償却費	1,865,926	1,617,130
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	25,427	10,722
賞与引当金の増減額 (△は減少)	70,109	△433,309
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	27,181	△26,900
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	44,768	3,440
受取利息及び受取配当金	△12,758	△80,159
支払利息	82,013	105,266
為替差損益 (△は益)	△967,168	△655,306
固定資産売却損益 (△は益)	△1,794	1,710
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,749,472	△8,566,757
棚卸資産の増減額 (△は増加)	5,287,119	△2,590,280
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,396,971	3,470,601
未払又は未収消費税等の増減額	△84,778	21,059
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,507,291	△1,418,105
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	906,726	△1,653,170
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△12,647	14,593
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	3,587	△328
その他	34,620	803,612
小計	10,179,367	△2,110,924
利息及び配当金の受取額	27,207	79,692
利息の支払額	△51,551	△109,860
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,194,290	△456,042
その他	—	△580,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,960,733	△3,177,276
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	37,928	—
有形固定資産の取得による支出	△1,339,180	△637,936
無形固定資産の取得による支出	△320,157	△98,602
投資有価証券の取得による支出	—	△1,000,024
有形固定資産の売却による収入	5,643	824
敷金及び保証金の差入による支出	△6,374	△7,105
敷金及び保証金の回収による収入	2,671	10,492
資産除去債務の履行による支出	—	△254,637
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,619,469	△1,986,988
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△2,000,000	—
長期借入れによる収入	7,000,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△2,000,000
自己株式の取得による支出	△3,357,517	△4,534,608
リース負債の返済による支出	△585,463	△630,719
配当金の支払額	△3,120,520	△2,899,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,063,500	△9,064,630
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,286,751	788,010
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,564,515	△13,440,884
現金及び現金同等物の期首残高	19,979,904	31,660,741
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,544,419	18,219,857

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランド製品 事業	テクノロジー ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,235,950	61,915,532	89,151,482	—	89,151,482
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	27,235,950	61,915,532	89,151,482	—	89,151,482
セグメント利益又は 損失(△)	△3,069,179	12,051,277	8,982,098	△3,713,009	5,269,089

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△3,713,009千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ブランド製品 事業	テクノロジー ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,248,193	64,269,707	87,517,900	—	87,517,900
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	23,248,193	64,269,707	87,517,900	—	87,517,900
セグメント利益又は 損失(△)	△1,645,464	13,278,531	11,633,067	△4,030,625	7,602,442

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△4,030,625千円は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等にかかる費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月9日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式4,032,500株の取得、2024年10月30日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式2,139,700株の取得を実施しました。

また、2024年5月9日開催の取締役会決議に基づき、2024年5月16日付で自己株式6,000,000株の消却を実施しました。なお、自己株式の消却により、資本剰余金のうちその他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値を利益剰余金から減額しております。

さらに、2024年7月11日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において譲渡制限付株式報酬としての自己株式33,903株の処分を実施しました。

以上の結果等により、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金が1,611,482千円減少、自己株式が414,538千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が28,096,360千円、自己株式が4,990,250千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年1月31日開催の取締役会において、会社法第459条第1項及び当社定款の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、自己株式を取得することを決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、中期経営方針『Wacom Chapter 3』のもと、株主還元を重要な経営課題と認識しており、2021年5月12日開催の取締役会において、2025年3月31日までの期間に総額100億円を上限とする自己株式の取得を実施する「自己株式の取得に係る方針」を策定しております。また、2023年1月31日開催の取締役会では、2025年3月31日までの期間に総額100億円を上限とする自己株式の追加的な取得を実施する「自己株式の追加的な取得に係る方針」を策定し、これらの結果、中期経営方針『Wacom Chapter 3』の対象期間において、総額200億円を上限とする自己株式の取得を実施する方針としております。

以上の方針に基づき、現下の投資機会、資本効率、株価水準等を総合的に勘案した上で、自己株式の取得を実施するものであります。

2. 取得の内容

(1) 取得する株式の種類	当社普通株式
(2) 取得する株式の総数	5,000,000株 (上限)
(3) 株式の取得価額の総額	25億円 (上限)
(4) 取得する期間	2025年2月1日～2025年3月31日
(5) 取得する方法	東京証券取引所における市場買付け

3. 補足情報

2025年3月期 第3四半期決算概要 (連結累計期間)

(1) 決算業績

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q3累計実績	Q3累計実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
売上高	89,151	87,518	-1,633	-1.8%
営業利益	5,269	7,602	2,333	44.3%
(営業利益率)	5.9%	8.7%		
経常利益	6,656	8,401	1,745	26.2%
(経常利益率)	7.5%	9.6%		
当期純利益	4,893	5,383	490	10.0%
(当期純利益率)	5.5%	6.2%		
P/L換算為替レート (期中平均)	円	円	円	
(USドル)	142.76	152.87	10.11	7.1%
(ユーロ)	155.19	164.91	9.72	6.3%

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。

(2) 事業セグメント別業績

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q3累計実績	Q3累計実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業				
売上高	27,236	23,248	-3,988	-14.6%
セグメント利益	-3,069	-1,645	1,424	--
(利益率)	-11.3%	-7.1%		
テクノロジーソリューション事業				
売上高	61,915	64,270	2,355	3.8%
セグメント利益	12,051	13,279	1,228	10.2%
(利益率)	19.5%	20.7%		

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。

(3) 製品ライン別売上

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q3累計実績	Q3累計実績	金額	率
(現地法人別)	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業	27,236	23,248	-3,988	-14.6%
クリエイティブソリューション	23,769	19,712	-4,057	-17.1%
ディスプレイ	14,626	11,696	-2,930	-20.0%
(日本)	2,847	2,514	-333	-11.7%
(米国)	5,296	4,227	-1,069	-20.2%
(ドイツ)	3,639	2,255	-1,384	-38.0%
(アジア・オセアニア)	2,844	2,700	-144	-5.1%
ペンタブレット	9,143	8,016	-1,127	-12.3%
(日本)	713	670	-43	-6.1%
(米国)	3,003	2,467	-536	-17.8%
(ドイツ)	2,725	2,317	-408	-15.0%
(アジア・オセアニア)	2,702	2,562	-140	-5.2%
ビジネスソリューション	3,467	3,536	69	2.0%
(日本)	588	692	104	17.8%
(米国)	771	468	-303	-39.3%
(ドイツ)	1,743	2,038	295	16.9%
(アジア・オセアニア)	365	338	-27	-7.4%
テクノロジーソリューション事業	61,915	64,270	2,355	3.8%
AESテクノロジー	19,949	18,230	-1,719	-8.6%
EMRテクノロジー	41,966	46,040	4,074	9.7%
合計	89,151	87,518	-1,633	-1.8%

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

(4) 現地法人別売上

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q3累計実績	Q3累計実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
日本	66,063	68,145	2,082	3.2%
(うち、テクノロジーソリューション事業除く日本)	4,148	3,875	-273	-6.6%
米国	9,071	7,162	-1,909	-21.0%
ドイツ	8,107	6,611	-1,496	-18.5%
アジア・オセアニア	5,910	5,600	-310	-5.3%
合計	89,151	87,518	-1,633	-1.8%

注) テクノロジーソリューション事業の売上はすべて日本に集計しています。

注) ドイツは欧州・中東・アフリカ地域を含みます。アジア・オセアニアは中国、韓国、オーストラリア、シンガポール、台湾、インドの現地法人の合計です。

(5) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	Q3累計実績	Q3累計実績	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
資本的支出	1,809	919	-890	-49.2%
減価償却費	1,302	1,072	-230	-17.7%
研究開発費	5,632	6,013	381	6.8%

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。  
 注) 実績には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。

2025年3月期 通期連結業績予想

(1) 決算業績

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	通期実績	通期予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
売上高	118,795	120,000	1,205	1.0%
営業利益	7,058	8,500	1,442	20.4%
(営業利益率)	5.9%	7.1%		
経常利益	9,853	8,500	-1,353	-13.7%
(経常利益率)	8.3%	7.1%		
当期純利益	4,562	6,200	1,638	35.9%
(当期純利益率)	3.8%	5.2%		

P/L換算為替レート(期中平均)	円	円	円	
(USドル)	144.40	145.00	0.60	0.4%
(ユーロ)	156.80	155.00	-1.80	-1.1%

注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」に相当します。  
 注) 通期予想の為替レートは2025年1月以降の想定為替レートを表示しています。

(2) 事業セグメント別業績

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	通期実績	通期予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
ブランド製品事業				
売上高	33,814	35,000	1,186	3.5%
セグメント利益	-4,520	-2,000	2,520	--
(利益率)	-13.4%	-5.7%		
テクノロジーソリューション事業				
売上高	84,981	85,000	19	0.0%
セグメント利益	16,481	16,000	-481	-2.9%
(利益率)	19.4%	18.8%		

注) 各事業のセグメント利益は、管理部門等のコーポレート費用の「調整額」の消去前です。  
 注) 製品ライン別現地法人別売上の通期予想は開示していません。

(3) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

	2024年3月期	2025年3月期	対前年同期増減	
	通期実績	通期予想	金額	率
	百万円	百万円	百万円	
資本的支出	2,184	2,000	-184	-8.4%
減価償却費	1,805	1,500	-305	-16.9%
研究開発費	7,676	8,000	324	4.2%

注) 資本的支出は、有形固定資産及び無形固定資産の新規取得金額の合計です。  
 注) 実績と予想には、リース資産に関わる設備投資額及び減価償却費を含めていません。